

会議録(要旨)

| | |
|---|---|
| 会議の名称 | 多摩北部都市広域行政圏協議会 令和3年度 第3回協議会 |
| 開催日時 | 令和4年2月7日(月) 午後2時02分から午後2時47分まで |
| 開催場所 | リモート開催(Webex会議) |
| 出席者 | 小平市 小林 洋子市長 相澤政策課長 東村山市 渡部 尚 市長 深野企画政策課長 清瀬市 戸野企画課長 東久留米市 富田 竜馬市長 道辻企画調整課長 西東京市 池澤 隆史市長(会長) 栗田企画政策課長 東京都総務局行政部振興企画課 関口統括課長代理(多摩振興総括担当) 島田主事 事務局 保谷局長 鈴木次長 安達主査 |
| 協議事項 | (1) 令和3年度 専門委員会の活動報告及び評価について (2) 令和4年度 専門委員会の付託事項について (3) 令和4年度 市別の負担金について |
| 報告事項 | (1) 令和3年度 多摩六都フェアの開催状況について (2) 施設の広域連携に関する取組について |
| 会議資料 | 資料1 令和3年度 専門委員会の活動報告及び評価について 資料2 専門委員会報告 資料3 令和4年度 専門委員会への付託事項 資料4 令和4年度 市別の負担金の額について 令和4年度 多摩北部都市広域行政圏協議会歳入歳出予算事項別明細書 資料5 令和3年度 多摩六都フェア日程表 資料6 施設の広域連携に関する取組について |
| 会議内容 | |
| <p>1 開会 会長挨拶 東久留米市長挨拶(初参加)</p> <p>2 協議事項 (1) 令和3年度 専門委員会の活動報告及び評価について ●事務局から、資料1、2により説明 ・多摩六都広域連携プランでは、協議会が各専門委員会の毎年度の活動報告を受け、取組を評価することとしており、今回が初めての評価となる。 ●質疑応答 (東村山市 渡部市長) アニメスタンプラリーについて、圏域内、圏域外からの参加者の内訳はどうか。</p> | |

(事務局)

現在、事業者で集計中だが、5市以外のスタンプ箇所から531名の参加があったと聞いている。例年、埼玉県からの参加も多いので、次回の協議会で報告する。

(東村山市 渡部市長)

参加者の移動手段はどうか。地元の公共交通機関に誘導したり、連携・提携も考えると良い。

(事務局)

自家用車の利用が多いと聞いている。コロナ前は西武鉄道と連携してポスター掲示をしたので、状況が許せば公共交通機関と連携していきたい。

—異議なし 承認

(2) 令和4年度 専門委員会の付託事項について

●事務局から、資料3により説明

・令和3年度の活動報告及び評価を踏まえて、来年度の付託事項をまとめた。

—異議なし 承認

(3) 令和4年度 市別の負担金について

●事務局から、資料4、歳入歳出事項別明細書により説明

・第2回協議会で、令和4年度協議会予算について承認を得た。

・11月30日に令和2年国勢調査人口の確定値が公表された。市別負担金を再計算した結果、最大で2千円の変更が生じたことから、歳入歳出事項別明細書を差替える。

—異議なし 承認

3 報告事項

(1) 令和3年度 多摩六都フェアの開催状況について

●事務局から、資料5により説明

・感染拡大防止のため、参加人数の制限や日程の変更、セレモニーの縮小などの工夫を行って、4つのイベントを開催した。2月開催予定の3つのイベントは、今般の感染拡大で中止となった。

●質疑応答

(小平市 小林市長)

資料の作り方について。中止になったイベントの開催予定日を残すよう、今後検討されたい。

(池澤会長)

検討する。

(2) 施設の広域連携に関する取組について

●事務局から、資料6により説明

・多摩六都広域連携プラン初年度の本年度は、各市の状況を確認した上で、今後の取組の方向を検討した。幹事会で定期的な情報交換や研究を行い、庁内で共有する。5市の間に共通の土壤を作っていく。

—質疑なし

4 その他

(小平市 小林市長)

初のリモート開催となった。途中、映像等に不具合があった。

(事務局)

今回の実施状況を今後の参考にしていく。

●事務局から、第1回協議会・第1回審議会の会議要録及び令和2年度決算書を協議会ホームページで公表したことと、今回の会議要録の作成・公表について連絡した。

6 閉会